



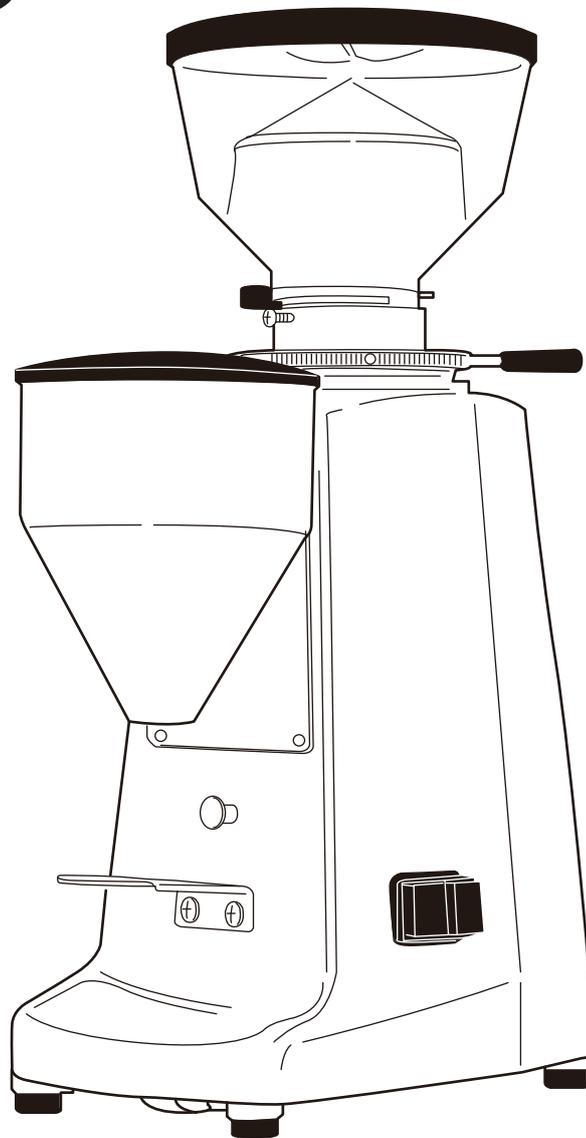
la marzocco

handmade in florence

業務用コーヒーミル

Lux D

取扱説明書



目 次 頁

| | |
|---------------|---|
| ● 安全上の注意事項 | 1 |
| ● 各部の名称 | 2 |
| ● 操作方法 | 3 |
| 運転準備 | 3 |
| 操作方法 | 4 |
| メッシュ(粉の粗さ)の調整 | 4 |
| 安全装置 | 4 |
| ● 清掃 | 5 |
| ● 故障診断、仕様 | 6 |

このたびは LaMarzocco Lux D コーヒーミルをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注意

この機械は、コーヒー豆粉碎以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

電源は設置場所から 1m 以内に準備してください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。

メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

運転中、ホッパー内や可動部に手を入れないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

”洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。

マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。”

排出口に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。

クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。

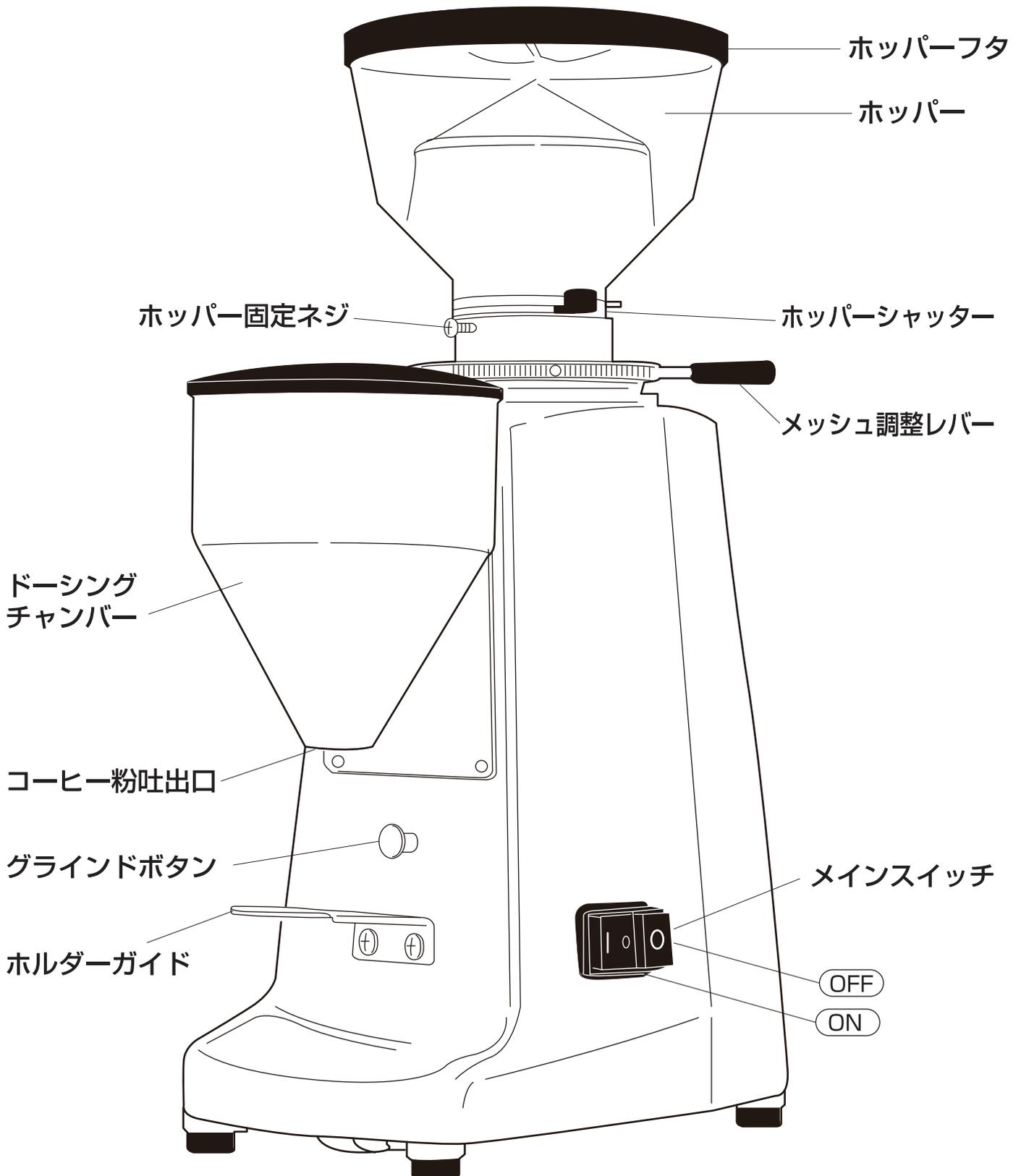
使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。

洗浄剤をドリンクに混入させないでください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。

設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

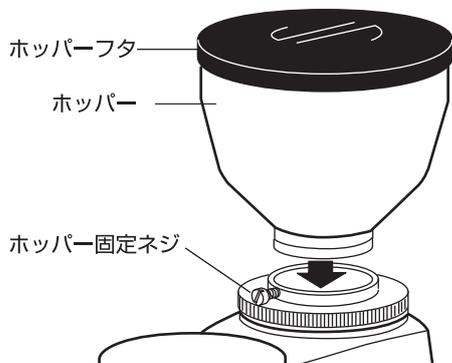
各部の名称



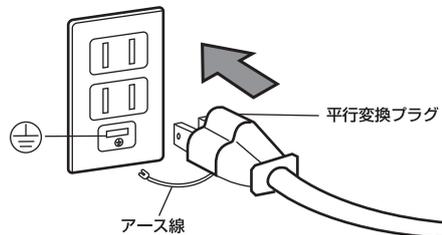
操作方法

運転準備

- 1** 本体にホッパーを差し込みます。
ホッパー固定ネジでホッパーを固定してください。



- 2** プラグをコンセントに差し込みます。



⚠ 機器の電源コードをY型変換アダプタに変更した場合、必ずアース線を接続してご使用ください。
ご注意

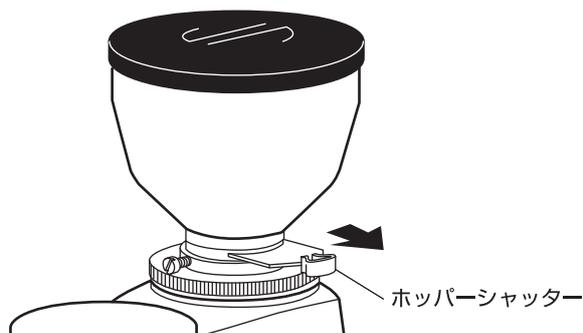


- 3** ホッパーシャッターを閉め、ホッパーフタを外し、ホッパーにコーヒー豆を入れます。

⚠ ホッパーシャッターを閉める時に指を挟まないように注意してください。
ご注意

操作方法

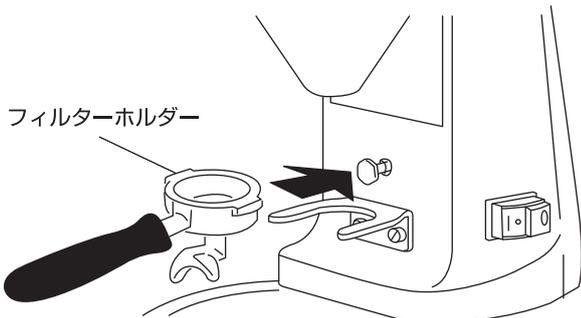
- 1** ホッパーシャッターを開けます。



- 2** 本体右側面にあるメインスイッチをONにします。

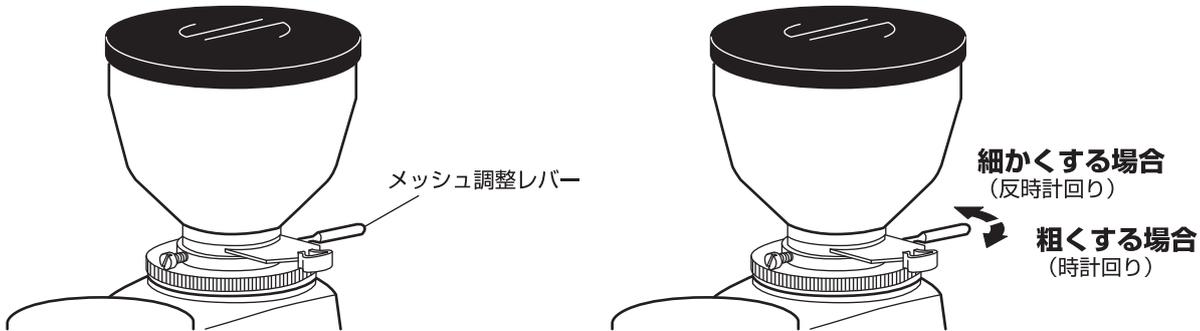


- 3** フィルターホルダーをホルダーガイドの上にセットし、グラインドボタンを押し込むとグラインドが開始されます。フィルターにコーヒー粉が適量入り、フィルターホルダーを手前に引くとグラインドはストップします。



メッシュ（粉の粗さ）の調整

コーヒー豆の挽き目を粗くしたり細くしたりするには、ホッパー下部にあるメッシュ調整レバーを動かして調整します。



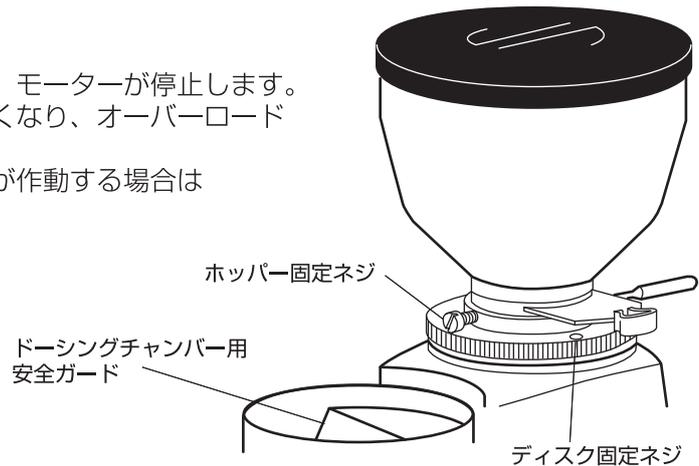
安全装置

オーバーロード・プロテクション

モーターに過負荷（オーバーロード）がかかると、モーターが停止します。連続運転をすると、モーターの放熱が間に合わなくなり、オーバーロードプロテクションが作動することがあります。詰まりが原因でオーバーロード・プロテクションが作動する場合はグラインダーを清掃してください。

ドージングチャンバー用安全ガード

ドージングチャンバー内に取り付けられている安全ガードです。

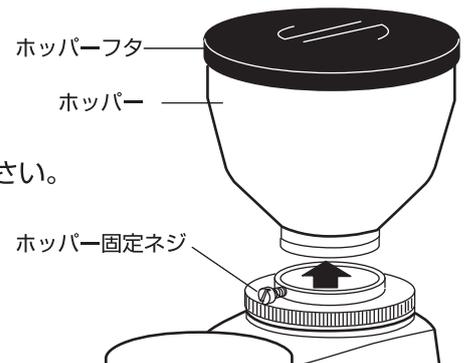


- 下記の清掃はおいしいコーヒーを維持するために毎日行ってください。
- 清掃の前に、必ずメインスイッチをOFFにして、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 備品・パーツは清掃機を使用しないでください。

ホッパーの清掃

ホッパーを取り外し、中性洗剤を用いて洗い、よく乾かします。
この時、柔らかいスポンジや布を使うようにしてください。

終わりましたら、元の位置にセットし、ホッパー固定ネジで固定してください。



グラインダー部の清掃

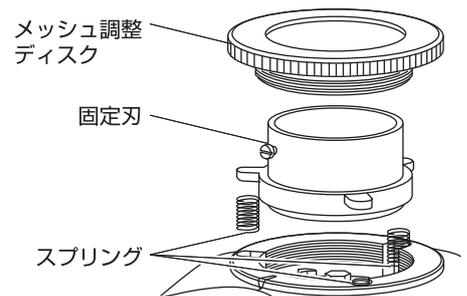
メッシュ調整レバーを時計回りに回してゆるめ、取り外します。
メッシュ調整ディスクを取り外します。
内部のコーヒー汚れを、柔らかいブラシで清掃します。

◎微粉末は、掃除機などで丁寧に吸い取ってください。

※刃の取り扱いには、十分注意してください。

※スプリングを無くさないように、十分注意してください。

清掃が終わりましたら、取り外したパーツを元の位置に戻してください。



ドーシングチャンバーの清掃

ドーシングチャンバー内のコーヒー粉をすべて排出し、内部を柔らかいブラシで清掃します。

ドーシングチャンバーの底部・吐出部も同様にブラシや布で清掃してください。

◎微粉末は、掃除機などで丁寧に吸い取ってください。

故障診断

- ・本機に異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。
- ・サービスを依頼される前に、次のことをご確認ください。

| 症状 | 原因 | 処置 |
|---------|----------------------|--|
| 電源が入らない | 電源プラグが抜けている。 | 電源プラグを差し込んでください。 |
| 豆を挽けない | コーヒー豆が入っていない。 | コーヒー豆を補充してください。 |
| | ホッパー根元のシャッターがしまっている。 | シャッターを開けてください。 |
| | ホッパー根元に豆が詰まっている。 | ホッパー内をかき混ぜてください。 |
| | カッター部で粉が詰まっている。 | メッシュ調整を粗くして、グランドしてください。 カッター部を分解清掃してください。 |
| | ホッパーが正しく装着されていない。 | ホッパーを正しく装着してください。 |
| | メッシュ調整が細かくなりすぎている。 | メッシュを正しく調整してください。 |
| | モーターに過負荷がかかっている。 | 運転を止め本体を冷やしてください。 |

- ・上記以外の症状の場合は、サービスをご依頼ください。
- ・サービスをご依頼される場合はご確認された症状をくわしくお伝えください。

仕様

| | |
|----------|--|
| | LA・MARZOCCO コーヒーミル |
| モデル | Lux D |
| 外形寸法(mm) | 幅 180 / 奥行 275(384 ^{トレー含む} 最大奥行) / 高さ 472 |
| 重量(乾燥重量) | 約10.5kg |
| 電源：消費電力 | 単相100V：50/60Hz 250W |
| ホッパー容量 | 約0.6kg |
| 能力(約) | 50Hz／約84g／min、60Hz／約102g／min |

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

製品保証書

| 型式 | 機番 | 保証期間 |
|----------|----------|-----------|
| お客様様 | お名前 様 | お買上げ日より1年 |
| | ご住所 〒 | お買上げ日 |
| | 電話 () - | * 年 月 日 |
| *販売店名 | | |
| 住所 | | |
| 電話 () - | | |

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーコーヒーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

